

出石
いすし
城下町

伝建 かわら版



令和6年1月24日発行 豊岡市 出石振興局：兵庫県豊岡市出石町内町1番地 Tel. 0796-52-3111

鳥取県 倉吉市打吹玉川伝建地区へ 重伝建地区視察研修 参加者募集！



打吹玉川伝建地区<本町通り>



打吹玉川伝建地区<玉川沿い>

<打吹玉川伝建地区の紹介>

平成10年に選定された打吹玉川伝建地区は江戸時代から明治・大正時代にかけて商工業都市として発展。保存地区は豊かな意匠を持つ町家が立ち並ぶ本町通りと、土蔵群と石橋が連続する玉川沿いの風景を持ちます。赤褐色の石州瓦の屋根、腰格子や繊細な出格子等の意匠に地域的特色があらわれています。

<視察研修の目的>

倉吉市打吹玉川地区では、平成28年の鳥取県中部地震により、特定物件の約3分の2が被災しました。被災後は災害復旧事業に取り組み、令和3年度までに109件実施しています。その経験で得た“**防災事業の取り組み**”や“**災害復旧事業**”による“**防災に強いまちづくり**”の話聞き、今後の出石のまちづくりの参考にしていきたいと思えます。

<視察研修の要項>

- ☆日 時 令和6年**2月22日(木)**
午前7時00分集合・出発【バス】
午後7時頃帰着(予定)
- ☆集合場所 豊岡市出石庁舎 南側駐車場
- ☆視 察 先 **倉吉市打吹玉川伝建地区【商家町】**
- ☆募集対象 出石伝建地区の関係者ほかどなたでも
- ☆募集人数 24人(保存会役員等優先のうえ、先着順)
- ☆参加費 保存会の会員(地区住民)は1,000円
(その他の方は2,000円)
- ☆申込期間 **1月24日(水)~2月14日(水)**
- ☆申 込 先 豊岡市 出石振興局 地域振興課
☎ 0796-52-3111(代)

WEB申込みはコチラ



また、町並みが美しくなりました！

令和4年度に予定していた3件の伝建事業の修理が無事完了しました。

今回は住宅の修理だけではなく、寺社の修理（復原）を行い、出石の町並みの魅力をさらに高めることができました。

また、修理された空き家が店舗として活用されるなど、町に新たな賑わいを創り出しています。

町並み保存に理解をもって伝建事業に協力いただいた所有者のみなさまに感謝し、工事前後の外観写真と修理のポイントを紹介します。

田中家住宅主屋2(本町)



【建物概要】

○木造瓦葺2階建 切妻平入 主屋

○建築年代：明治期

<修理前>

1階の建具は昭和期にアルミサッシに、2階の壁も同様にプリント鋼板に改変されています。

また、屋根瓦を含め全体的に老朽化が進んでおり、早急な修理が必要な状態でした。



<修理後>

事前の調査により当初の建具の痕跡がわかり、痕跡に基づいて1階建具を「摺り上げ戸」へ復原しました。

二階の建具は取り替えず、再塗装を行い修理しました。また、壁はプリント鋼板の内側に白漆喰の壁があったため、漆喰の塗直しを行い「出石らしい」町家に復原されました。これにより本町通りの景観がより美しくなりました。



美味しいいなり寿司屋&カフェとして活用！



おしゃれなメガネ屋さんとして活用！

八坂神社本殿(八木)

Before



【建物概要】

○木造瓦葺平屋建 一間社流造 本殿

○建築年代：明治期

<修理前>

陽当たり時間が長い西面や北面の外壁板が反り、大きく変形していました。また、基礎石が一部劣化し表面が欠損していました。八双や六葉金具は経年劣化により、錆びや変色が目立っていました。

大きな瓦屋根の割に土台回りの構造に不安が感じられる状況だったため、構造補強が必要な状態でした。

After



<修理後>

大きく変形していた北面・西面の外壁は新材に取り替え、比較的陽当たりが少ない東面は保存状態の良い材を再利用しました。

基礎石の欠損部分は周囲の基礎石と調和を図るため、新材の表面を周囲となじむように加工して取り替えました。

また、構造補強のため腰板の内側に荒壁パネルを設置することにより、耐震性能を向上しながら周囲の景観と調和した復原修理を行うことができました。

真覚寺本堂(田結庄)

Before



【建物概要】

○木造瓦葺平屋建 平入母屋屋根 寺社

○建築年代：明治期

<修理前>

建具がアルミサッシになっていました。また、板壁や土壁は長年の経年劣化により老朽化していました。土台も雨により一部が腐朽し傷みが著しく、早急な修理が求められていました。

After



<修理後>

建具以外は当初の姿と大きく改變されていないため、今の姿での修理となりました。

アルミサッシは木製の建具に復原し、土台や外壁も取り替えや塗直しを行うことで、建物の維持を図りました。

また、室外機を格子で囲み目立たなくすることで景観に配慮しました。

この機会に修理・修景しませんか

- 豊岡市では、令和7（2025）年度伝建修理・修景事業の実施希望者を募集しています
- 現在、令和6年度は3件の希望物件を事業化（修理3件）する予定で、翌年令和7（2025）年度に事業を希望される物件の募集を、**令和6年4月12日（金）**まで行っています
- 修理事業だけでなく、修景事業も広く募集しますので、この機会にぜひ事業実施をご検討ください
※国・県の採択枠がありますので、申請いただいても事業化を約束するものではありません

募集概要

- 募集事業**■
 - ①修理事業＝「伝統的建造物」の登録建物で、外観の修理（復原）、構造補強を行う工事
※未登録でも登録される価値のある建物を含みます
 - ②修景事業＝昭和30年代以降の建物、又はこれから新築される建物で、外観を出石の町家の意匠やデザインにする工事
※門、塀なども対象になります
- 補助金額**■
 - ①修理事業＝外観、構造工事費用の8割、上限800万円
 - ②修景事業＝外観、構造工事費用の6割、上限600万円
- 申請書類**■ 出石振興局 地域振興課 総務係にあります
- 提出先**■ 物件所在地の区長様宅（3月末までは令和5年度の区長様宅）
- 提出期限**■ **令和6年4月12日（金）出石振興局必着**
- スケジュール**■
 - 令6年4月 事業希望者募集（4/12〆切）
 - 5月 出石まちなみ保存会役員会で優先順位決定
 - 5～7月 調査・基本設計【以降、建物現地確認等 数回あり】
 - 令7年2月 事業実施の可否の決定（国の採択・不採択）
 - 4月～ 実施設計
 - 6月頃～ 修理・修景工事の開始
- その他**■ 申請にはいろいろな条件や制約があります
まずは、早めに出石振興局 地域振興課までご相談ください
- 問合せ先**■ 豊岡市役所 出石振興局（TEL：0796-52-3111）

【発行】

豊岡市 出石振興局 地域振興課
〒668-0292 豊岡市出石町内町1番地
TEL：0796-52-3111 FAX：0796-52-6033

豊岡市重伝建
ホームページ

